



2023年12月4日

各 位

会社名 株式会社グラッドキューブ
代表者名 代表取締役 CEO 金島 弘樹
(コード番号：9561 東証グロース)
問合わせ先 専務取締役 CIRO 財部 友希
ir@glad-cube.com

新サービスの企業化に関するお知らせ

「データ × AI の力で世界中のプラットフォームとなる」をビジョンに掲げ、データ解析力を強みとした幅広い事業を展開する株式会社グラッドキューブ（本社：大阪府中央区、代表取締役 CEO 金島 弘樹）は、2023年11月9日（特許申請日）に、パーソナライズされた動画の自動生成技術の開発（以下、「ソリューションサービス」という）をいたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 企業化に至るまでの経緯

当社は、2023年9月19日付「事業の一部譲受に向けた決議に関するお知らせ」のとおり、2023年10月24日付で workhouse 株式会社の一部の事業譲受をいたしました。この一部の事業譲受により、AI 領域におけるコア人材を確保し新たな技術力を獲得することとなり、新たなプロダクト開発や AI 領域における研究開発を行ってまいりました。

今回の開発は、この度の一部の事業譲受により生まれた成果であり、今後の事業拡大への貢献に期待できるソリューションサービス（特許出願中）となります。

2. 新サービスの概要

動画を視聴したユーザーの趣味嗜好等の特定の情報を取得し、そのユーザーの興味関心にあったパーソナライズ動画広告（CM）を自動的に生成するソリューションサービスです。

ユーザーは自身の興味関心に合った動画広告（CM）が配信されるため、効率的に必要な情報を得られます。また、企業側はユーザーに対し効率よく情報発信ができ、最適なユーザーにピンポイントで動画広告（CM）の配信をすることが可能となります。また動画や静止画、テキストを動的に各個人情報やクリックされたデータなどを分析して AI で動的に動画を作成したり、静止画の画像を動画静止画 AI のエンジンを活用して作る仕組みも今回実装しております。

（具体的な事業展開について）

① 全世界の動画配信事業者に対するソリューションサービスの提供

動画のサブスクリプションサービスなどの提供を行っている動画配信事業者に対して、パーソナライズされた動画広告（CM）の配信が可能となるソリューションサービスの提供

を行います。動画配信事業者は、動画配信システムの中に本ソリューションサービスを取り入れることにより、広告収入を得ることができます。すでに米国の動画配信事業社との交渉を始めております。

② 国内の大手広告代理店および動画広告事業者に対するソリューションサービスの提供

現在の動画広告（CM）は固定化された内容で不特定多数のユーザーに対し、パーソナライズされていない動画広告（CM）を行っています。

これらの事業者に対して、本ソリューションサービスを提供することにより、精度の高いターゲティングで動画広告（CM）の配信することができ、付加価値サービスとして更なる収益源の獲得が可能となります。

③ 当社既存事業のマーケティングとして活用

当社の事業内容は、AI 搭載のウェブマーケティング支援プロダクトを提供する SaaS 事業、インターネット広告運用代行のマーケティングソリューション事業、AI による勝敗予想を展開するスポーツメディア「SPAIA（スパイア）」を開発・運営する SPAIA 事業、顧客課題を解決するための企画提案型受託開発事業です。データ解析力と開発力を強みとした幅広い事業を展開しています。

それぞれの事業に関連する YouTube 等の動画を閲覧したユーザーに対して、自社製品に関する動画広告（CM）を自動生成し、精度の高いターゲティングで動画広告（CM）の配信することができ、販売促進につなげることができます。

3. 販売開始日程

販売開始時期詳細については未定でございます。なお、当社 2024 年 12 月期のサービス提供に向け準備を進めております。

4. 新製品の売上高への影響/新サービスの企業化のために支出する費用

当社 2023 年 12 月期における業績に与える影響および特別に支出する費用は軽微でございます。

なお、当社 2024 年 12 月期以降の業績に与える影響および特別に支出する費用は現時点では軽微と見込んでおりますが、収益向上に期待できるソリューションサービスであるため、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社グラッドキューブ

IR 担当者：太田

直 通：06-4400-2188

メール：ir@glad-cube.com

以上